



学校教育目標

【自立・貢献】 ～未来へはばたく子どもたち～



〇〇の秋

秋になると「〇〇の秋」という言葉をよく耳にしますが、そのうちのひとつに「食欲の秋」があります。秋の味覚を堪能しすぎて、ついつい食べすぎてしまったという経験がある人もいるのではないのでしょうか。食欲は、人間の三大欲求の1つで、人が健康的に生きていくために必要な欲求です。食欲があるからこそ、適切なタイミングで必要な栄養素を摂取し、ストレス発散や幸福感を得ることができます。必要な欲求ではあるものの、嫌なことがあったり、心理的なストレスを受けたりすると、食欲がコントロールできなくなり、ドカ食いをしたり、食べなくなったりしてしまうという特徴もあります。つまり、食欲は心の健康のバロメーターの1つと考えることもできます。たまには、子どもたちの食事の様子を見て心の変化をのぞいてみてください。

バス旅行！！ (10/22) 全校児童生徒

佐賀県が世界に誇る伝統工芸「有田焼」！！有田焼の特徴や歴史を学ぶことができました。そして、絵付けの体験では、一人一人個性ある絵付けをし、世界に一つだけの作品を作ることができました。自分で作った思い出に残る作品です。間もなく手元に届きます。大切に活用しましょう！



防煙・薬物乱用防止教室 (10/6)

小学生高学年及び中学生を対象に防煙・薬物乱用防止教室を開催しました。

【防煙教室講師】 Dr.中原快明 先生 (鹿島市織田病院内科部長)

【薬物乱用防止教室講師】 Dr.貞島健人 先生 (診療所)

医師として専門的な立場からの講話や興味を引き付けられるプレゼンで、子どもたちも話の内容を深く聴き入っていました。そして、自分なりの意見を持ち、たばこも有害ならなくしたらいいのでは？など鋭い質問を投げかけ、講師の先生を感心させていました。

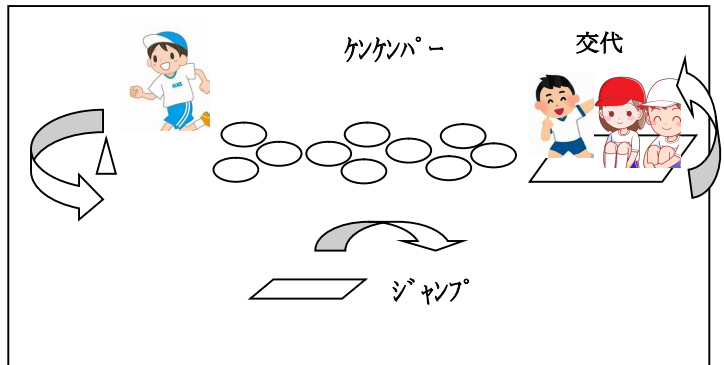
人生が楽しくHappyな時には弱い心は影をひそめていますが、落ち込んだりつらかったりした時に弱い心が顔を出してきます。そんな時には要注意！！特に、違法薬物は自分だけでなく周りの家族、友人をも不幸にします。つらい時、苦しい時にはみんな周りの力が必要です。みんなで協力し合って【NO違法薬物】



全校体育でみんな笑顔！ (10/6) 全校児童生徒

【講師】藤井裕明先生（小学校体育のスペシャリスト）

「とびっこ遊び」を行いました。タイムの短縮を目指し、話し合っているいろんな工夫をしました。回数を重ねるたびに記録を確実に短縮させ、みんな大喜びでした。一見単純な運動に思えますが「走力・体を調整する力・敏しょうな動き・話し合いの大切さ」など、多くの要素の詰まった運動遊びでした。楽しさや喜びは、また運動をしたくなる特効薬です。現代人は、運動不足だと言われています。子どもたちだけでなく、保護者の皆さんや地域の皆さんも自分にとって楽しい運動を見つけて運動不足を解消しましょう。



みんな笑顔でタグラグビー！ (10/20) 小学生

九州電力ラグビーチーム「ヴォルテクス」の赤間監督・中鶴キャプテン・大山マネージャーの指導のもと【タグラグビー】にチャレンジしました。

タグラグビーでは、すべての身体接触が禁止されています。タックルはしません。そのかわり、守る側のプレイヤーは攻める側のプレイヤーの前進をタグをとることで止めることができます。

子どもたちは、とても楽しくプレーをして、ラグビーの特性に少しだけ触れることができました。また、タグラグビーのセットをプレゼントしていただき、みんなとても喜んでいました。

める側のプレイヤーの前進を、守る側を「タグ」と呼びます。タグをとります。



七夕書き方会・読書感想文 入賞者の紹介 <<入賞おめでとう!!>>

2021年度七夕書き方会【硬筆の部】
(6年) 川野芽依さん「唐津地区特選」

何に才能があるかわからない。
いろんなことにトライし、自分の才能を探そう!!

第67回青少年読書感想文審査

- (1年) 西岡叶笑さん「唐津地区入選」
- (2年) 中川楓香さん「唐津地区入選」
- (3年) 小山晴瀬さん「唐津地区入選」
- (4年) 井上美侑さん「唐津地区入選」
- (4年) 前川美空さん「唐津地区入選」
- (5年) 西岡秀真さん「唐津地区入選」
- (6年) 川野芽依さん「唐津地区佳作」
- (中1) 西岡沙笑さん「唐津地区特選」

佐賀県審査 佳作 ←



【七夕書き方会 入賞作品の紹介】

唐津地区硬筆特選作品
小川小学校
6年 川野芽依 さん



「日本すいか割り協会」が定めた
公式ルールがあります。ぼうは直径
五センチメートルより小さく、長さ
は一メートル以内。時間は三分。
割れ方の美しさに判定されます。

すいか割り

六年 川野 芽依

5年以上用 佐賀県学校生活協同組合認定

【読書感想文 入賞作品の紹介】

唐津地区特選・県佳作 作品

「温室デイズ」 小川中1年 西岡沙笑 さん

「温室デイズ」ってなんだろう。と私は本のタイトルを見た時に思いました。あまり聞かない言葉だったので気になって読んでみました。

この話は、主に「いじめ」が関係する物語です。まじめで正義感の強いみちるの友達の子という中学生がでてきます。二人のクラスには、タバコを吸ったり、学校の物をこわしたりする不良や、授業を真面目に受けず遊んだりする人がいました。みちるは、このクラス、学校をどうにかしたいと思い、みんなに声をかけるも、いじめの標的になってしまいます。それから何度も無視されたり、持ち物を隠されたりしました。それでも、みちるは、卒業するまで学校に通い続けました。学校を元には、戻すことはできなかったけれど、みちるは最後まで希望を持っていました。

そんな「温室デイズ」を読んで、私が心に残ったこと、大事だと思ったことが三つあります。

まず、一つ目はみちるがいじめられていると知った時のお父さんの行動です。みちるの家は、お母さんが昔に亡くなっていてお父さんと二人暮らしでした。最初は、とても厳しいお父さんなのかなと思っていました。しかし、みちるが傷だらけで帰ってきたときに、「誰にやられたんだ。」と聞いて、みちるに傷ついてほしくないから「もう、あんな学校なんて行くな。」と言いました。「厳しい父親で、私に対してもよく怒る人であったが、私を傷つける人間も許さなかった。」とみちるも言っていました。私は、どれだけ厳しくても、本当は大事な娘を守ろうとするいい父親だなと思いました。

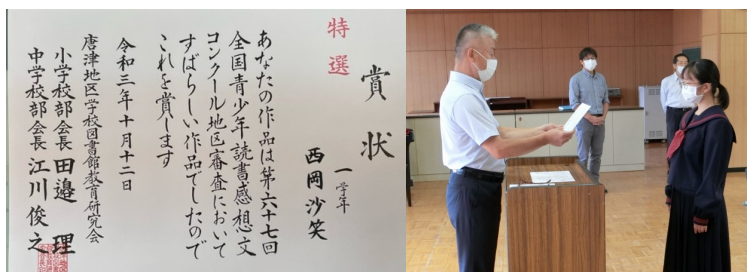
私の家族は、九人家族です。いつも騒がしいですが、家族みんなから日々守ってもらっているの、これからも感謝していきたいと思いました。

そして、二つ目はみちるの学校での唯一の味方、吉川さんとの会話です。吉川さんは、学生ではなくみちるの学校に来たスクールサポーターです。スクールサポーターとは、学校支援ボランティアのことです。しかし、吉川さんの仕事はケンカを止めたり、教室を飛び出す生徒を追いかけることでした。みちるは、いじめてくる人たちから逃げるために、人気が少ない場所に行きました。そこには、吉川さんがいて、二人でいろんな話をしていました。吉川さんはちょっと気が抜けているけれど、みちるがいじめられていると気づいた時に、毎日言葉をかけていました。私はなにか行動できなくても、吉川さんのように話をできる人が一人でもいれば、気持ちが軽くなるのかなと思いました。私も困っている人がいたら話を聞いてあげたいです。

最後に、三つ目はみちるが、中学校を温室と例えているところです。みちるは「中学校は温室かもしれない。」と言い、そして「私たちは学校に守られている。ドロップアウトしたっ

て、次のクッションを与えてくれる。」と言っていました。最初は何を言っているのかあまり意味が分からなかったけれど、自分のことと重ね合わせると「なるほど」と納得しました。そして、最後、高校へ進学する時「次はまた違った温室が私を待っている。」と言いました。私は、みちるが学校という温室の中にい続ける不安を受け入れながらも、前を向いて学校生活を送ろうとしているのだなと感じました。この「温室デイズ」を読み終わった後、みちるは高校でどんな生活を送ったのか、そして、タイトルにある「温室」には「学校は生ぬるくて甘えている。社会に出たらもっと厳しいのだ。でも。温室にずっといると息苦しくなる。」という意味がこめられているのだと考えさせられました。

私は、幸運にも友達にめぐまれて、毎日楽しい学校生活を過ごしています。だから、この本を読んで初めて、いじめのこわさが分かりました。そして、家族や友達の大切さをあらためて感じました。これからも、もし私がいじめなど辛い経験をした時、家族や友達に相談して解決していきたいです。逆に、家族や友達が辛い目にあっていたら、頼ってもらえるようになりたいです。まだ、私は大人になるまで、学校という「温室」にい続けます。でも、その中でも、家族や友達から頼ってもらえるようになるには、もっと自分を強くしていかなければならないと思います。



～～12月行事予定～～

1	水	佐賀県学習状況調査 (小4～中1)	16	木	
2	木	佐賀県学習状況調査 (小6、中1)	17	金	
3	金		18	土	
4	土		19	日	
5	日		20	月	
6	月		21	火	
7	火	クリスマスコンサート、懇談会 (全)	22	水	
8	水		23	木	
9	木		24	金	2学期終業式
10	金		25	土	
11	土		26	日	
12	日		27	月	
13	月		28	火	
14	火	スクールカウンセラー来校 (AM)	29	水	年末休日
15	水	加唐小中との交流会 (於: 加唐小中)	30	木	年末休日
		(全) 小中学校 (小) 小学校 (中) 中学校	31	金	年末休日

※ 行事は変更になることがあります